

# 危機管理連絡会議

日 時：令和6年5月28日（火）午前9時00分から

場 所：県庁3階 特別会議室

## 協議事項

- ・北朝鮮による衛星打ち上げを目的とする弾道ミサイル技術を使用した発射について
- ・線状降水帯による大雨の呼びかけの新たな運用について

# 危機管理連絡会議 配席図

令和6年5月28日（火）9:00～

出入口

危機管理部  
副部長

危機管理部  
副部長

危機管理部  
次長

県警本部警備部  
警備課災害対策官

教育委員会  
教育政策課 副課長

病院局  
総務課 副課長

企業局  
経営企画戦略課  
副課長

県土整備政策課  
副課長

農林水産政策課  
副課長

経済産業政策課  
副課長

危機管理政策課  
副課長

知事戦略公室  
秘書幹

政策企画課  
副課長

にぎわい政策課  
副課長

環境管理課長

生活環境政策課  
副課長

こども未来政策課  
副課長

保健福祉政策課  
副課長

テレビ会議

南部総合県民局  
地域創生防災部  
次長

西部総合県民局  
地域創生観光部  
次長

## 令和6年における北朝鮮によるミサイル・人工衛星発射事案の経過

| 年               | 月日         | 概要                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2024年<br>(令和6年) | 1月14日<br>① | 14日14時53分頃、北朝鮮内陸部から、1発の弾道ミサイルを、北東方向に向けて発射。発射された弾道ミサイルは、最高高度約50km程度以上で、少なくとも約500km程度飛翔し、落下したのは朝鮮半島東岸付近の日本海であり、我が国の排他的経済水域(EEZ)外であると推定。                                                                               |
|                 | 3月18日<br>② | 18日7時台から8時台、北朝鮮西岸付近から、3発の弾道ミサイルを、北東方向に向けて発射。落下したのはいずれも朝鮮半島東岸付近の我が国の排他的経済水域(EEZ)外であると推定。<br><br>① 7時44分頃発射し、最高高度約50km程度で、約350km程度飛翔。<br>② 7時44分頃発射し、最高高度約50km程度で、約350km程度飛翔。<br>③ 8時21分頃発射し、最高高度約50km程度で、約350km程度飛翔。 |
|                 | 4月2日<br>③  | 2日6時52分頃、北朝鮮西岸から、少なくとも1発の弾道ミサイルを、北東方向に向けて発射。発射された弾道ミサイルは、最高高度約100km程度で、約650km以上飛翔し、落下したのは朝鮮半島東の日本海であり、我が国の排他的経済水域(EEZ)外であると推定。                                                                                      |
|                 | 4月22日<br>④ | 22日15時00分頃、北朝鮮内陸部から、少なくとも1発の弾道ミサイルを、北東方向に向けて発射。発射された弾道ミサイルは最高高度約50km程度で、約250km以上飛翔し、落下したのは、朝鮮半島東岸付近の我が国の排他的経済水域(EEZ)外であると推定。                                                                                        |
|                 | 5月27日<br>⑤ | 27日22時43分頃、北朝鮮北西部沿岸地域のトンチャンリから、南方向に向けて衛星打ち上げを目的とする弾道ミサイル技術を使用した発射を強行。発射された飛翔体は、発射から数分後に、黄海上空で消失したものと推定。<br><br>なお、22時46分にJアラート及びエムネットでミサイルの発射情報が発表された後、23時3分には、我が国には飛来しないものとみられ、沖縄県を対象とした避難の呼びかけを解除するとの発表。          |

# 北朝鮮による「人工衛星」打ち上げに係る通報事例

|   | 年                | 予告期間                       | 発射日       | 発射時刻      | 発射場所       | 概 要                                                                                                                                                                          |
|---|------------------|----------------------------|-----------|-----------|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 平成21年<br>(2009年) | 4月4日～<br>4月8日<br>(2日目)     | 4月5日(日)   | 午前11時30分頃 | 北朝鮮<br>北東部 | 人工衛星と称し、午前11時30分頃、北朝鮮北東部のムスダンリから東の方向に向かってミサイルを発射。東北地方上空を通過し、日本の東約2,100kmの太平洋上まで追尾したが、その後、着水したか、飛行を続けたかについては確認できていない。                                                         |
| 2 | 平成24年<br>(2012年) | 4月12日～<br>4月16日<br>(2日目)   | 4月13日(金)  | 午前7時38頃   | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星と称し、午前7時38分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリから南に向かってミサイルを発射。発射は失敗に終わったと推定され、我が国への影響は確認されなかった。                                                                                              |
| 3 | 平成24年<br>(2012年) | 12月10日～<br>12月22日<br>(3日目) | 12月12日(水) | 午前9時49分頃  | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星と称し、午前9時49分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリから南に向かってミサイルを発射。午前9時59分から午前10時1分頃にかけて、沖縄県の先島諸島付近の上空を通過し、午前10時5分頃フィリピンの東約300kmの太平洋に落下。                                                          |
| 4 | 平成28年<br>(2016年) | 2月7日～<br>2月14日<br>(1日目)    | 2月7日(日)   | 午前9時31分頃  | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星と称し、午前9時31分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリからミサイルを発射。午前9時39分頃から午前9時41分頃にかけて、沖縄県先島諸島付近の上空を通過し、午前9時45分ごろ、日本の南約2,000kmの太平洋上に落下。                                                              |
| 5 | 令和5年<br>(2023年)  | 5月31日～<br>6月11日<br>(1日目)   | 5月31日(水)  | 午前6時28分頃  | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星と称し、午前6時28分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリからミサイルを発射したが、午前6時35分頃、黄海上空で消失。                                                                                                                 |
| 6 | 令和5年<br>(2023年)  | 8月24日～<br>8月31日<br>(1日目)   | 8月24日(木)  | 午前3時51分頃  | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星と称し、午前3時51分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリからミサイルを発射。午前4時00分頃、沖縄県付近の上空を通過し、太平洋へ落下。                                                                                                        |
| 7 | 令和5年<br>(2023年)  | 11月22日～<br>12月1日<br>(前日)   | 11月21日(火) | 午後10時43分頃 | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星打ち上げを目的とし、午後10時43分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリから弾道ミサイル技術を用いた発射。発射された1発は複数に分離し、1つ目は、午後10時50分頃、朝鮮半島の西約350kmの東シナ海に落下、2つ目は、午後10時55分頃、沖縄本島と宮古島との間の上空を通過し、午後10時57分頃、沖ノ鳥島の南西約1,200kmの太平洋に落下。 |
| 8 | 令和6年<br>(2024年)  | 5月27日～<br>6月4日<br>(1日目)    | 5月27日(月)  | 午後10時43分頃 | 北朝鮮<br>北西部 | 人工衛星打ち上げを目的とし、午後10時43分頃、北朝鮮北西部のトンチャンリから南に向かって弾道ミサイル技術を用いた発射。発射された飛翔体は、黄海上空で消失したと見られ、地球周回軌道への衛星の投入は確認されていない。                                                                  |

# 弾道ミサイル 飛来時の行動について



**国民保護に関する情報**

ミサイル発射。ミサイル発射。ミサイルが発射されたものとみられます。建物の中、又は地下に避難して下さい。

対象地域：  
〇〇県

0000年00月00日00時00分受信

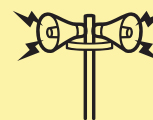
弾道ミサイルは、**発射からわずか10分もしないうちに到達**する可能性があります。



弾道ミサイルが着弾した場合、**激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害**を受ける可能性があります。



弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、**Jアラートを通じて屋外スピーカーや携帯電話の緊急速報メール等によりメッセージ**を流します。



**メッセージが流れたら直ちに以下の行動をとってください**

弾道ミサイルが上空を通過した場合など避難行動をとる必要がなくなった場合は、避難の呼びかけを解除します。



爆風や破片などを避ける

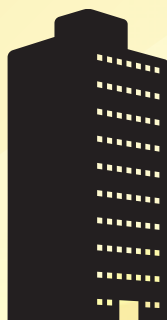


爆風で割れた窓ガラスなどを避ける

**近くの建物の中**

または **地下へ**

緊急一時避難施設※をはじめ、コンクリート造り等の頑丈な建物や地下街、地下駅舎等の地下施設へ避難することが望ましいですが、それ以外でも構いません。



もしも！

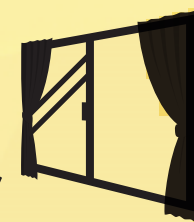
近くに建物がない場合は

**物陰に身を隠す**  
または **地面に伏せ**  
**頭部を守る**



その場で安全を確保し

**窓から離れる**  
または  
**窓がない部屋へ**



※ 緊急一時避難施設：弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護

検索



令和6年5月28日

## 危機管理会議コメント

発射後5月27日午後11時10分現在、「モニタリングポストによる放射線量（空間放射線量率）」の測定結果は、通常の範囲であり、発射前から変化なく、また、本日午前7時10分現在でも同様であり、本県の大気環境には現在のところ影響はないと考えられる。

引き続き、監視を続け、測定結果に異常値があれば直ちに報告します。

## 放射線量

| 空間放射線量率<br>( $\mu\text{Sv/h}$ ) | 発射前               | 発射後               | 現在               |
|---------------------------------|-------------------|-------------------|------------------|
|                                 | 5月27日<br>午後10時40分 | 5月27日<br>午後11時10分 | 5月28日<br>午前7時10分 |
| 徳島市<br>徳島保健所屋上                  | 0.041             | 0.041             | 0.039            |
| 鳴門市<br>鳴門合同庁舎                   | 0.055             | 0.054             | 0.053            |
| 美波町<br>南部総合県民局美波庁舎              | 0.050             | 0.049             | 0.050            |
| 三好市<br>池田総合体育館                  | 0.082             | 0.084             | 0.057            |

徳島市：0.067  $\mu\text{Sv/h}$ を超えると対応指針レベルⅡへ移行

対応指針：原子力発電所災害対応指針



## 線状降水帯による大雨の可能性の呼びかけが府県単位になります！

2024年5月27日

気象庁では、線状降水帯による大雨の可能性が高い場合に、半日程度前から呼びかけを行っています。

これまでは、「四国」など地方単位での呼びかけでしたが、令和6年5月27日から「徳島県」など府県単位に絞り込まれます。



### <呼びかけが行われた場合の対応>

線状降水帯が発生すると、**大雨災害発生の危険度が急激に高まる**ことから、県は、大雨災害に迅速かつ的確に対応するため「災害対策連絡本部」を設置します。

県民の皆様におかれましても、**ハザードマップや避難所・避難経路の確認等を行う**とともに、**県や市町村等から発信される防災情報に留意**してください。

詳しくは、気象庁HPをご覧ください。

【気象庁】線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけの新たな運用について～府県単位での呼びかけを開始します～

[https://www.jma.go.jp/jma/press/2405/15a/20240515\\_senjokousuitai\\_kaizen.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2405/15a/20240515_senjokousuitai_kaizen.html)

【気象庁】線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけの新たな運用の開始日変更について～5月27日より運用を開始します～

[https://www.jma.go.jp/jma/press/2405/27a/20230527\\_senjokousuitai\\_kaizenbi\\_henkou.html](https://www.jma.go.jp/jma/press/2405/27a/20230527_senjokousuitai_kaizenbi_henkou.html)

「**県公式LINE**」では、線状降水帯による大雨の情報を発信します。

今すぐ、友だち登録をお願いします！

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/bosai/kikikanri/7219059/>

